

急傾斜地崩壊防止・地滑り防止対策 研修会報告

(H.26.9.24～25 開催)

技術マネジメント研究所

平成 26 年 10 月 31 日



・技術マネジメント研究所 上野代表の挨拶

若手技術者の教育・育成事業として、防災分野の重要テーマである急傾斜地崩壊防止・地滑り防止対策研修会を岡山で2日間実施いたしました。

冒頭、当研究所の上野から研修生に対し、「皆さんの技術力向上が組織・企業の発展に繋がり、仕事のやりがい・幸せにつながる」ことを述べさせていただきました。

今回は8月の台風11号、12号による災害（高知県・徳島県）、広島豪雨土砂災害がありました。28名の参加となりました。参加企業は広域にわたり、遠方は東京都、長崎県からご参加いただきました。



・熱心に聴講する研修生

講師： 太田英将 （太田ジオリサーチ 代表取締役社長）

・資格 APECエンジニア、技術士（地質、土質及び基礎、森林土木）、コンクリート診断士、地滑り防止工事士他

・経歴

- ①宅地造成設計・施工講習会講師；
（一財）全国建設研修センター
- ②（社）土木学会；地盤工学委員会
斜面工学研究小委員会委員（2003～2010年）
- ③（社）土木学会；平成19年新潟県中越沖地震調査団、平成20年岩手・宮城内陸地震調査団ほか調査団団員
- ④近畿地方整備局長表彰「グリーンベルト斜面状況調査点検業務」平成25年7月表彰



・丁寧に説明される講師

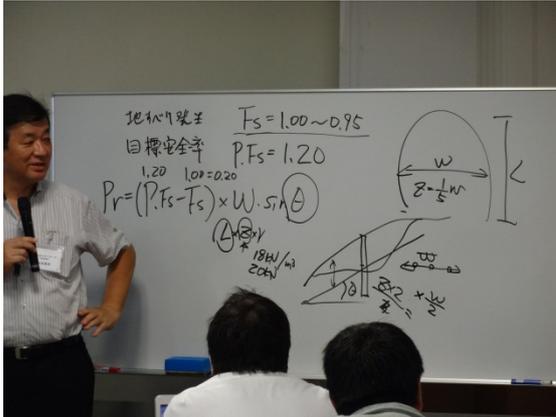
研修項目は以下の通りです。

1日目；

1. 斜面安定問題の基礎
2. 急傾斜地崩壊防止対策の概説
3. 対策工設計
4. 演習

2日目；

1. 地滑り防止対策の概説
2. 演習
3. 安定計算と対策工設計



・必要抑止力Prの算定



・熱心な演習

4 演習

皆さんから本研修会について、意見・要望をいただきました。その一部をご紹介します。

- ① 業務を行いながら、もやもやしていた内容について、太田講師の説明を聞いてスッキリしました。この講義で得た知識とモチベーションを今後の業務に生かしたいと思います。
- ② 一つ一つなぜそういう計算になるのか、また、決められたことでもなぜそう決められたのかというポイントを聞くことができ、とても勉強になりました。
- ③ 今回の講習会では太田講師の実務に基づく説明が多く、また、写真・図などを多用した内容で、非常に分かりやすく知識を深めることができました。

- ④ 今回は基礎的な部分の演習でしたが、特別な事例などの事情なども学べると一層おもしろく、為になると感じました。例えば、対策範囲設定時に困った事例や擁壁位置・高さ・検討時のコツなど。

研修生の皆様からは、この他多くの建設的な意見・要望をいただきました。お礼申し上げます。講師の太田ジオリサーチ 太田社長様にはテキストの準備、2日間の講義と大変ご苦勞をお掛けしました。この場をかりて厚くお礼申し上げます。

皆さん、真剣に研修を受けられたことが印象的でした。感心するとともに、このような研修会を開催させていただいたことに感謝いたします。必ずや今後の業務実施に活かされることと思います。最後に、技術的に困ったことがあれば、遠慮なく講師に尋ねいただくようお伝えしました。